

19日本国特許庁

① Int Cl<sup>2</sup> B 62 M 3/00 F 16 C 17/00 Ø日本分類 81 D 03 81 D 04

## 公開実用新案公報

庁内整理番号 6774-36 6774-36 ①実開昭51-6653

④公開 昭51(1976). 1.19

審查請求 有

## 砂自転車用クランクとハンガーの継手

@実 顯 昭49-78063

**29出 顧昭49(1974)7月2日** 

包考 案 者 吉田稔

邳出 顯 人 吉田稔

八尾市南亀井町1の3の41

同 株式会社前畑鉄工所

大阪市東成区東今里3の9の15

同 有限会社ハナビシギヤ製作所

東大阪市足代北1の60

何代 理 人 弁理士 中島信一 外1名

## 団実用新案登録請求の範囲

自転車用クランク1とハンガー2の継手部3の一方の継手3aに、山部の頂面がハンガー2の軸線と平行な面を形成した突条4と、谷部の底面がハンガー軸線に対し嵌合方向に開いた傾斜面を形成した溝5とを交互に切設し、他方の継手3bに

は、山部の頂面が前記溝5の底面に密着する類斜面を形成した突条6と、谷部の底面が前記突条4 の頂面に密着する平行な面を形成した溝7とを交互に切設し、上記継手3a,3bを嵌合することにより、クランク1とハンガー2とを一体に連結するよう構成したことを特徴とする自転車用クランクとハンガーの継手。

## 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を用いたクランクと ハンガーとの組立状態を示す一部切欠立面図、第 2図 a は同上のクランクの側面図、第図 b はハン ガーの側面図、第3図は別の実施例を用いたクラ ンクとハンガーとの組立状態を示す一部切欠立面 図である。

1…クランク、1′…クランクの取付基部、2 …ハンガー、2′…ハンガーの端部、2″…ハン ガー中央部、3…継手部、3 a…継手、4…突条、 5…溝、3 b…継手、6…突条、7…溝。







